

日々是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

2024年2月6日 火曜日

ファセット検索の検索結果を

APEX_REGION.OPEN_QUERY_CONTEXTを呼び出してCSV形式でダウンロードする

ファセット検索の検索条件が適用された状態で、クラシック・レポートをCSV形式でダウンロードする方法について、以前に以下の記事を書いています。

ファセット検索の結果をCSV形式でダウンロードする

<https://apexugj.blogspot.com/2020/11/apex-data-export-faceted-search.html>

上記では、クラシック・レポートの問合せコンテキストを取得し、パイプライン表関数を作っています。

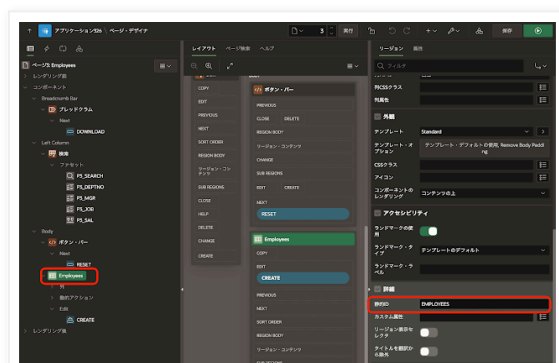
最近のAPEXではAPIとして、[APEX_REGION.OPEN_QUERY_CONTEXT](#)が提供されています。このファンクションを使用することにより、面倒なパイプライン表関数の作成が不要になります。

サンプル・データセットのEMPから作成できるDemonstration - EMP / DEPTのアプリケーションに含まれているファセット検索のページに、CSV形式のダウンロードを行うボタンを実装してみます。

ファセット検索のページはページ番号**3**です。

ファセット検索のフィルタ済みリージョンとして指定されているクラシック・レポートのリージョンに**静的ID**を設定します。**APEX_REGION.OPEN_QUERY_CONTEXT**の引数**p_region_id**として与える**リージョンID**を、ビュー**APEX_APPLICATION_PAGE_REGIONS**から取り出すために使用します。

今回は**EMPLOYEES**としています。



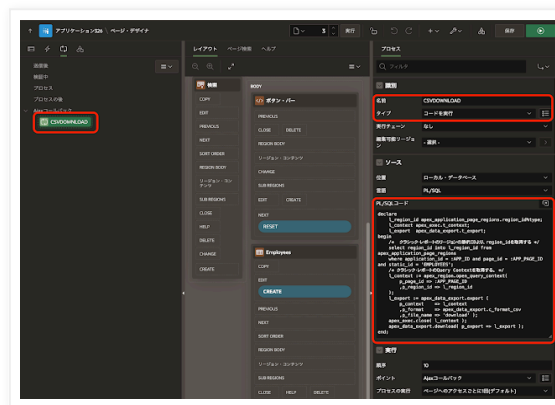
Ajaxコールバックとして、CSV形式のダウンロードを実行するプロセスを作成します。識別の名前はCSVDOWNLOADとします。

PL/SQLコードとして以下を記述します。

```
declare
    l_region_id apex_application_page_regions.region_id%type;
    l_context apex_exec.t_context;
    l_export apex_data_export.t_export;
begin
    /* クラシック・レポートのリージョンの静的IDより、region_idを取得する */
    select region_id into l_region_id from apex_application_page_regions
    where application_id = :APP_ID and page_id = :APP_PAGE_ID and static_id = 'EMPLOYEES';
    /* クラシック・レポートのQuery Contextを取得する。 */
    l_context := apex_region.open_query_context(
        p_page_id => :APP_PAGE_ID
        ,p_region_id => l_region_id
    );
    l_export := apex_data_export.export (
        p_context => l_context
        ,p_format => apex_data_export.c_format_csv
        ,p_file_name => 'download' );
    apex_exec.close( l_context );
    apex_data_export.download( p_export => l_export );
end;
```

csv-download.sql hosted with ❤ by GitHub

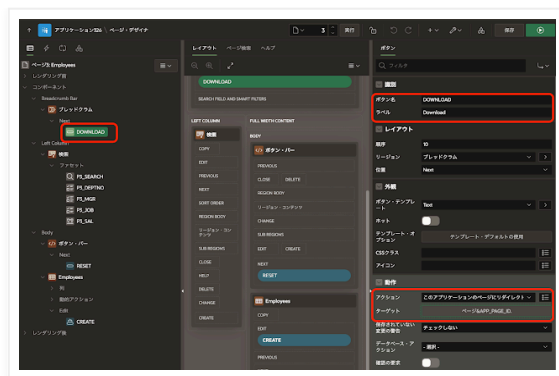
[view raw](#)



作成したAjaxコールバックを呼び出すボタン**DOWNLOAD**を作成します。

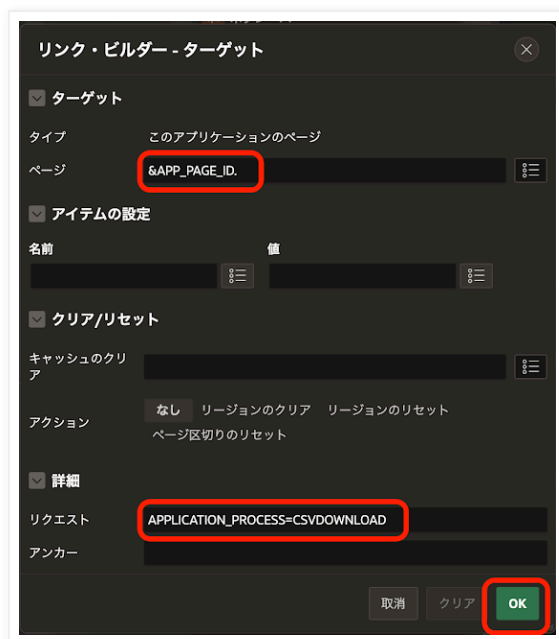
ボタンはどこにおいても動作します。今回はブレッドक्रमの右端に配置しています。

動作のアクションとしてこのアプリケーションのページにリダイレクトを選択します。



ターゲットのページとして現在開いているページ番号である&APP_PAGE_ID.、Ajaxコールバック CSVDOWNLOADを呼び出すために、リクエストに以下を記述します。

APPLICATION_PROCESS=CSVDOWNLOAD



以上で、CSVダウンロードが実装できました。

Oracle APEXのアプリケーション作成の参考になれば幸いです。

完

Yuji N. 時刻: 15:42

共有

<

ホーム

>

ウェブ バージョンを表示

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。
こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

[詳細プロフィールを表示](#)

Powered by Blogger.
